



「春」に会社に賃上げを求めて「闘」うのが「春闘」です 春闘で生活できる賃上げを

ペリエ千葉で働く皆さん。あなたの時給はいくらでしょうか。電気代、ガス代、食費、すべてが高騰し続けるいま、生活できる収入を得ることはできていますか。

千葉県の最低賃金は2020年に925円(+2円)、2021年に953円(+28円)、2022年に984円(+31円)と3年間で61円上がり、今は984円です。

ペリエ千葉の巡回清掃を行う「JR東日本環境アクセス」のクリーンスタッフは、1日9時間拘束のフルタイム勤務ですが、名前は「パート社員」で時給制です。2019年4月以降4年近く時給は1円も上がっていないため、最低賃金に近づくばかりです。

千葉駅関連ユニオンは1月19日、JR東日本環境アクセスに以下の申し入れを行いました。

2023年の年度末手当および労働条件改善に関する申し入れ

- 1 契約社員・パート社員の2023年3月支給の年度末手当について、一律10万円の引き上げを行うこと。
- 2 物価高騰に対する特別手当(インフレ手当)としてすべての社員・契約社員・パート社員に一律15万円を支払うこと。
- 3 この数年間の最低賃金の引き上げも踏まえ、契約社員の基本給を23万円に、パート社員の時給を1500円に引き上げること。
- 4 2021年9月に打ち切られた特別手当に代えて、すべての社員・契約社員・パート社員に対して1日1500円の特別手当(便洗手当)を支給すること。

ユニオンに入って時給アップさせよう

ユニクロの「年収最大4割増」の大幅賃上げが話題になっています。キャノン、セコム、ノジマ、ジャパネットホールディング、ロート製薬などの企業が軒並み大幅賃上げを打ち出しています。「物価高を背景にした生活支援」などと宣伝されていますが、本音は、低すぎる賃金やあまりにひどい労働環境で社員がどんどん辞めすぎて、困り果てた対応策ではないでしょうか。

今年2023年もさらに物価高騰が予想される中で、物価高騰分を超える賃上げを実現して生活できる賃金を得ることが、今年の「春闘」の最大の課題です。

①最低賃金以下の時給で働かされている人は、会社に「労働基準法違反です。最低賃金以上の時給にしてください」と求めましょう。②このかん時給が上がっていない人は、会社に「物価高騰分を超える時給アップをしてください」と求めましょう。

「私の職場には組合がないから…」というあなたのために、私たち千葉駅関連ユニオンがあります。生活できる賃金実現のため、上記の電話&メールへの連絡を心からお待ちしています。

